

中野の区議会だより

No. 216 平成22年(2010年)1月24日

編集・発行/中野区議会

〒164-8501 中野区中野4-8-1
 電話3228-5585 FAX3228-5693
 Eメール kugikajimu@city.tokyo-nakano.lg.jp
 ホームページ http://kugikai.city.nakano.tokyo.jp/



哲学堂公園内に設置された「哲学の庭」

第4回定例会

自転車駐車場条例の一部改正など24議案を可決

区議会は第4回定例会で、「中野区自転車駐車場条例の一部を改正する条例」など区長提出13議案のほか、「改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書」など議員提出11議案を可決しました。また、監査委員の選任および教育委員会委員の任命に同意しました。

第4回定例会は12月1日から12月14日まで開かれまし

「正する条例」や、弥生保育園の増築および耐震補強工事を行うための基本設計費などを計上した「平成21年度中野区一般会計補正予算(第5次)」など、計14件の区長提出議案を審議し、11件を全会一致で、2件を賛成多数で可決したほか、「中野区基本構想の改定について」を継続審査としました。

また、「改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書」など、計12件の議員提出議案を審議し、そのうち7件を全会一致で、4件を賛成多数で可決し、1件を否決しました。

申請については2件を採択し、陳情については2件を採択、5件を不採択としました。

このほか、監査委員に山下晃司(やました こうじ)氏を選任、また教育委員会委員に田邊裕子(たなべ ゆうこ)氏を任命する提案に同意しました。

初日から3日間、21人の議員が区政課題について、一般質問を行いました。

このほか、監査委員に山下晃司(やました こうじ)氏を選任、また教育委員会委員に田邊裕子(たなべ ゆうこ)氏を任命する提案に同意しました。

議案

中野区保育所条例の一部を改正する条例

反対討論
 岩永 しほ子 (共産)

(審議結果 可決)

議案・陳情に対する討論

議案・陳情の審査にあたり、次の議員が討論を行いました。

区長提出議案

●中野区教育委員会委員任命の同意について

●中野区監査委員選任の同意について

●訴えの提起について
 区民住宅の使用料を滞納した被告に対し、明け渡し及び滞納使用料等の支払いを求めるものです。

●地上デジタル放送対応テレビの買入れについて
 区立小・中学校に設置す

第4回定例会

可決した議案

●地上デジタル放送対応テレビを購入するにあたり、議決したものです。

●(同名議案他1件あり)
 ●中野区地域センター条例の一部を改正する条例
 東部地域センターの音楽室を廃止するものです。

●中野区立児童デイサービス施設条例の一部を改正する条例
 療育センターアポロ園の新築移転に伴い、位置を変更するものです。

●中野区母子生活支援施設条例の一部を改正する条例
 さつき寮の新築移転に伴い、位置の変更や事業についての規定を改めます。

●中野区保育所条例の一部を改正する条例
 本郷保育園を廃止するものです。

陳情

●細菌性髄膜炎に有効なワクチンの公費による定期接種化を早期に求める陳情書

賛成討論
 かせ 次郎 (共産)

不採択
 (審議結果)

●中野区立高齢者会館条例の一部を改正する条例
 宮園高齢者会館の移転に伴い、位置の変更や集客室などの名称、使用料を改めます。

●中野区自転車駐車場条例の一部を改正する条例
 杉山公園地下自転車駐車場を有料制駐車場として設置するにあたり、名称・位置などを定めるものです。

●中野区営住宅条例の一部を改正する条例
 新井住宅を区営住宅として設置するにあたり、名称・位置などを定めるものです。

●特別区道路線の認定について(鷺宮六丁目859番2(860番22))
 特別区道の路線を認定します。

●中野区母子生活支援施設条例の一部を改正する条例
 さつき寮の新築移転に伴い、位置の変更や事業についての規定を改めます。

●中野区保育所条例の一部を改正する条例
 本郷保育園を廃止するものです。

主な掲載記事

- 区政をただす……………2～6面
- 可決した決議・意見書……………6面
- 請願・陳情の審議結果……………6面

第4回臨時会開く

第4回臨時会は11月30日に開かれ、期末手当及び勤勉手当の支給月数の引き下げなどを行う「中野区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」など計6件を審議し、全会一致で可決しました。(詳細は6面に掲載)

第4回 定例会

区政をたずねよう 一般質問



自由民主党議員団 山崎 芳夫

21年度決算見込みを 早急に示せ

都の法人2税の落ち込みによる影響など、区の財政への影響はしばらく続くと思われている。議会が執行機関と共通認識のもと、22年度予算審議を行うために21年度決算見込みを早急に示すべきではないか。

期に議会に示したい。今後の区政運営についての区長の考えは

今般の激しい社会状況の変化や厳しい財政状況の中、区民の生活を守ることは大責任の重いことである。中野区30万人の自治体の長として今後の区政運営についての考えは。

区長 これまでの取り組みについて一定の成果をあげてきたことに自分なりの自負もあり、この成果と

区長 過去の例を見ない経済状況の悪化により、今後数年間は、財政調整基金からの繰り入れが必要となる中、当初予算編成において重要なデータとなる決算見込みはなるべく早い時



公明党議員団 飯島 謹一

固定式休日診療事業の 導入を急げ

休日診療事業は、スタッフ確保の困難性や施設の都合により、厳しい現実に直面している。参加する医療機関の減少にも歯止めがかけられない状況のもと、医師会では病院での固定式休日診療所方式が可能であると

している。この際、区の休日診療体制については費用対効果が見込め、地域医療の維持・充実につながる、固定式休日診療事業を導入すべきと考えるがどうか。

区長 区の財政負担や事業効果を勘案するほか、医師会の当番体制づくりの状況も踏まえ、来年度導入



母子家庭支援の充実を図れ

日本共産党議員団 岩水 しほ子

女性の貧困問題の中でも、特に母子家庭は深刻である。セーフティネットの充実を図るため、女性の就職相談、生活資金相談を含めたワンストップでの対応が必要と考えるがどうか。

区長 子ども総合相談窓口を設置し、関連分野・機関への取り次ぎや紹介などの支援を行っている。

区は保育実施責任を果たせ ①待機児が毎年増えてい

区長 過去の経緯をふまえつつも、整備方針変更の動きがあれば、用地取得を含め、関係省庁に対し積極的に働きかけていきたい。

警大跡地の都市計画道路は J V方式で整備せよ

(仮称)中央部防災公園の基本計画案が示されたが、警察大学校等跡地内の都市計画道路整備工事の発注には、区内事業者育成の観点からジョイントベンチャー(J V)方式を採用すべきと考えるがどうか。

区長 区内事業者参入の機会確保から、J Vでの

女性の貧困問題の中でも、特に母子家庭は深刻である。桃丘小学校跡に認可園を増設するなど、2010年4月に全員入園できるよう

にすべきでは。②厚生労働大臣は、都市部に限り、地方自治体に基準を定める権限の委譲を打ち出したが、引き下げるべきではないと思うがどうか。

区長 ①区立保育園の建て替え民営化や認証保育所の開設誘致など総合的な対策を行い、大幅な定員増を見込んでいる。②子ども

発注方式を活用したい。 区財政の危機的状況を問う

①大規模用地の引き取り時期と、その財源に当てる特別区債の起債時期が1カ月程ずれることで、3月末に270億円を超える歳計現金等の不足が発生する見込みであるという。この際、引き取り用地の絞り込みと地方債の年度内発行を判断してはどうか。②財政調整交付金の減額が想定から既定のものとなる中、現段階での本年度及び次年度への影響額は。③財源対策に取り崩す事のできる財政調整基金の額は、どの程度か。

区長 ①用地取得と地方債発行の時期にずれが生じないよう、年度内発行に

事業立地調査の中間報告では、想定事業費や初期投資額が大幅増になるなど、ビジネスモデルとしての不確実さは許容範囲を超えている。今後の財政状況も踏まえ、当面事業は凍結し、全体の事業スキームを再検討すべきと考えるがどうか。

区長 実施時期は、財政状況を踏まえ判断したい。

の成長、人権保障などに配慮したもので、制度変更には適切に対応していく。

肺炎球菌とヒブのワクチン接種に公費助成せよ

65歳以上の死因の4番目が肺炎である。肺炎球菌ワクチンやヒブワクチン接種助成の実施区も増えている。助成を行うべきでは。

区立図書館の指定管理者制度導入の見直しを図れ

教育委員会は、制度の導入を10か年計画で突然打ち出した。選書などに必要な経験の蓄積が継続できるかなど、多くの懸念がある。

区長 財政状況が極めて厳しいことを踏まえ、慎重に判断したい。

区立図書館の指定管理者制度導入の見直しを図れ

教育委員会は、制度の導入を10か年計画で突然打ち出した。選書などに必要な経験の蓄積が継続できるかなど、多くの懸念がある。

区長 財政状況が極めて厳しいことを踏まえ、慎重に判断したい。



中野区政への「事業仕分け」導入を問う

民主クラブ のつ 恵子

行政刷新会議により行われた初の事業仕分けは既成の枠を無くし、事業の必要性が検討されたことに大きな意味があるといえる。区も決算審査時に議会主導の事業仕分けを導入しては。

区長 国民の眼前での作業は評価する。しかし、区では全事業を区民の視点で評価する外部評価制度とそれを活用したPDCAサイクルを基軸として区政運営を推進しており、事業仕分けの導入は不要と考える。

中高生に地域概念の育成を

中高生が地域行事への参加などを通じ、「地域」を意識し、「地域」の概念を育むことが必要だ。①保育園などで行う中学校の職場体験に先立ち、地域の子ども・大人・中高生が連携した「中高生の保育ボランティア

区長 財政状況が極めて厳しいことを踏まえ、慎重に判断したい。

①制度導入の問題点は。②身近な場所での整備ならば、現在の8館体制を維持すべきでは。

教育長 ①制度導入後も、効率的・効果的に運営できる。②整備する場合は、区民が利用しやすい交通利便性の高い場所で、必要な施設規模・機能を有するものとしていく。

もたちの地域理解の貢献を図りたい。 保護者が子どもの発達相談をしやすい環境づくりを

早期支援の必要性が提起される一方、保護者が子どもの発達遅れに気づいても、専門家を訪ねるまでに時間がかかることが多い。区が最新情報を身近な子育て自主グループなどに提供し、相談に備えては。

区長 自主グループのみを対象とした特段の周知は行っていないが、きめ細かな情報提供に努めたい。

教育長 ②既に行っている地域情報発信の取り組みを紹介などを通じて、子ども

野方商店街では、夕方4時から6時まで、買い物客のために車両の乗り入れを禁止している。駅舎完成に合わせて時間帯の延長を求め

区長 ①日商店街で規制を行っている。②地域全体の調整が必要であり、地

区長 財政状況が極めて厳しいことを踏まえ、慎重に判断したい。



商店街の買い物客のため 交通規制時間を延長せよ

自由民主党議員団 大内 しんぞう

野方商店街では、夕方4時から6時まで、買い物客のために車両の乗り入れを禁止している。駅舎完成に合わせて時間帯の延長を求め

区長 ①日商店街で規制を行っている。②地域全体の調整が必要であり、地

域の声を踏まえ、警察とも協議していく。

(仮称)区民活動センター
転換へ区の適切な支援を

①転換に向けた今年度の取り組みは。②今年度先行して委託する地域数は。③委託準備業務の内容は。

区長 ①29回の意見交換会を実施し、スタッフ確保支援として、地域活動コーナーデザイナー養成講座を実施した。②3から4の地域が準備を進めている。③地域広報や市民活動援助、地域事業などを委託する。

鷺宮調節池の有効活用を

①北部地域に大和小とほぼ同じ1ヘクタールのオーブンスペースを確保する調節池ふた掛け整備工事の完成時期は。②上部広場の利用方法は。③都に要望していた地域集会所の設置は。

区長 ①平成27年度頃の完成を想定している。②平常時は憩いやスポーツの場など、多目的利用でできる広場として、災害時は避難場所機能を想定している。③第2期工事の中で建設を行うこととしている。

高い収入目標を掲げ 広告事業を推進せよ

公明党議員団 岡本 いさお



歳入が減少する見通しの中、区は歳入確保策として、広告事業をもっと推進すべきだ。①横浜市の広告事業をモデルに、区は広告事業について、どう研究・検討を行って来たのか。②広告収入の一部が事業部ごとに還元されるような、成果が見える仕組みを検討しては。③区役所などの建物や庁有車といった、区有施設・物品への広告掲載を導入しては。④高い収入目標を設定し、広告戦略をさらに推進すべきでは。



A4判のなかの区報

実際に努めてきた。②事業部で主体的な取り組みが行われるよう工夫したい。③法令の規制なども考慮しながら、あらゆる可能性を検証していく。④広告掲載は経済動向に大きく影響されるため、PDCAサイクルの中で適宜見直しを行いたい。

区長 ①有識者などを交えて検討を行い、区報のA4判化など広告媒体の充

精神障害者の立場に立った より手厚い支援を

日本共産党議員団 せきと 進



精神障害者の自立した地域社会生活を支援する社会生活適応訓練事業には利用期間に制限がある。①区は期間終了後も支援すべきでは。②利用期間や年齢の制限を柔軟に運用できないか。

区長 ①訓練終了見込者には一般就労や作業所など、個々の適性に応じた場所に繋げる支援を行っている。また、訓練終了後も必要に応じ、保健師が訪問や電話でサポートしている。②来年度より訓練期間終了者のフォローのため、4カ所の保健福祉センターに年

度から居住サポート事業を実施している。都・区それぞれの役割を發揮しながら連携を進めていく。

度から居住サポート事業を実施している。都・区それぞれの役割を發揮しながら連携を進めていく。

度から居住サポート事業を実施している。都・区それぞれの役割を發揮しながら連携を進めていく。

度から居住サポート事業を実施している。都・区それぞれの役割を發揮しながら連携を進めていく。

度から居住サポート事業を実施している。都・区それぞれの役割を發揮しながら連携を進めていく。

度から居住サポート事業を実施している。都・区それぞれの役割を發揮しながら連携を進めていく。

NPO誘致を積極的に進めよ

民主クラブ 奥田 けんじ



①部屋数が多く住宅用の需要見込みの少ない空き物件に対し、NPOが事務所を開設する際の改装経費や家賃を助成しNPOハウス化すれば、区は新たな担い手が確保でき、家主やNPOにとってもメリットがある。②区民の公益活動を助成する公益活動推進基金が減少している。区は(仮称)環境基金を設ける考えだが、区民の思いを受け止めるメニューとしては不十分だ。両者を整理統合してはどうか。

区長 ①NPOハウスを実施する考えはないが、家賃助成などはNPO対象のものもあり、法人の種類ではなく活動内容を評価し支援している。②目的を異

度から居住サポート事業を実施している。都・区それぞれの役割を發揮しながら連携を進めていく。

度から居住サポート事業を実施している。都・区それぞれの役割を發揮しながら連携を進めていく。

度から居住サポート事業を実施している。都・区それぞれの役割を發揮しながら連携を進めていく。

度から居住サポート事業を実施している。都・区それぞれの役割を發揮しながら連携を進めていく。

新型インフルエンザ ワクチンの集団接種拡大を

自由民主党議員団 5705 良輔



区は、新型インフルエンザワクチンの集団接種の対象を小学校低学年に限定した。しかし、受験期などの子どもをもつ親の多くは、一刻も早く予防接種を受けさせたいと望んでいる。対象を拡大し、早期接種を実現すべきだ。区の見解は。

区長 今後、ワクチンの供給状況の改善が見込まれること、集団接種時の医師の確保が困難なことなどから対象外とした。

度から居住サポート事業を実施している。都・区それぞれの役割を發揮しながら連携を進めていく。

度から居住サポート事業を実施している。都・区それぞれの役割を發揮しながら連携を進めていく。



区役所1階の福祉売店

度から居住サポート事業を実施している。都・区それぞれの役割を發揮しながら連携を進めていく。

度から居住サポート事業を実施している。都・区それぞれの役割を發揮しながら連携を進めていく。

区議会各会派のEメールアドレス
自由民主党議員団 jimintou.nakanokugikai@mbn.nifty.com
公明党議員団 kugidan@nakano-komei.net
日本共産党議員団 jcp.nakanokugidan@mbn.nifty.com
民主クラブ info@min-c.org

中野区議会ホームページをご利用ください
中野区議会ホームページURL
http://kugikai.city.nakano.tokyo.jp/



成年後見制度の充実を図れ

公明党議員団 南 かつひら

一般市民が第三者の後見人を務める「市民後見人」の必要性の気運が高まっている。今後、制度の利用が一層進むと一般の人が後見業務を担う社会貢献型後見人の重要性が高くなる。しかし、現在活動する市民後見人は非常に少ない。①区

はどうか。③成年後見制度を利用する費用について、低所得者に対する助成制度を検討してはどうか。

区 長 ①区独自の養成講座については、活動する環境整備も必要なことから実施時期を考えたい。②今後、後見人が増えていくようであれば人材バンクのようなものが必要か考えたい。③区長申立ての場合、低所得者に対し助成制度はある



区の市場競争原理を問う

日本共産党議員団 長沢 和彦

国では構造改革・規制緩和が進められ、区では市場競争原理を活用するとして、区民サービスの民営化・民間委託と区直営サービスの効率・採算優先の見直しが進められてきた。①福祉・教育分野においては、「官

区 長 ①効果的で柔軟な区民サービスを提供するため、民間活力を生かした施策展開を推進してきた。サービスの質を確保する指導や、区の施策との連携・支援を十分に図り、今後

から民」をやみくもに進めるのではなく、公的責任をきちんと確保することが必要ではないか。②事業部制によるフラット化や3人の副区長によるトップマネジメントも職員を削減し続けるための手法と考えるが、責任の所在が分かりにくい。さまざまな組織の改編が区

が、今後は助成のあり方について研究したい。



保育園庭での砂場遊び

子育て支援について

私立保育園の延長保育料は、園負担や低額の利用料に減免している園もある。区として利用料の基準を設けて私立園に減免分を補助すべきではないか。また、私立幼稚園などの月額保育料に対する保護者補助金の増額は、制度の趣旨を踏まえ、来年度も継続すべきではないか。

区 長 区では、緊急連絡カードを配布しており、それを玄関など目立つ場所に置いてもらうことが、定着してきている。

区 長 区では、私立保育園の延長保育に対し一定の補助を行っているが、区

区 長 区では、私立保育園の延長保育に対し一定の補助を行っているが、区

立園との間で埋めるべく格差があるか検討していきたい。来年度の保護者補助金の増額は、予算編成の中で検討していきたい。

救急医療情報キットを無料配布せよ

港区では救急医療情報キット(保険証の写しなどの医療情報を保管する容器)を高齢者や障害者、健康に不安がある人に配布している。これを冷蔵庫に保管すれば、緊急時の救急隊員の迅速な活動に役立つ。区でも無料で配布してはどうか。

区 長 区では、緊急連絡カードを配布しており、それを玄関など目立つ場所に置いてもらうことが、定着してきている。



社会保障制度改正について 区長の見解を示せ

自由民主党議員団 きたむつ 秀文

急速に少子高齢化が進み、社会保障給付と負担が増え続ける中、政府が進める社会保障制度の改正についてどのように考えるか。

区 長 具体的内容が明らかではないが、地方の負担増は認め難い。制度見直しにあたっては、地方自治体と十分な協議をすべきと

区 長 密集事業は期間を延長し、平成24年度まで、地区施設道路については10件の民有地のうち5件を取得済みで、残りの用地も平成24年度までに取得したいと考えている。

から知識習得や技術向上に励んでいる消防団の訓練場所を同公園内に確保する考えはないか。

南部地域の防災まちづくり事業の進捗よく状況は

南部地域で進められている木造住宅密集地域整備事業(密集事業)の期間、また、避難道路となる3本の地区計画道路の整備はどのよう状況か。

は。②都の都市計画手続きとの関係は。③計画策定の検討体制や、地域への説明についての考えは。



区民からの提言を生かした まちづくりの実現を

自由民主党議員団 伊東 しんじ

区長のもとに上高地地域の住民の方々から、震災や火災に強い防災まちづくりを重点目標に掲げた、「まちづくり提言書」が提出された。住民・地域・行政が連携し、具体的なまちづくりの推進を提案したもので、その内容は防災のみならず、福祉・コミュニティ・地域

区 長 熱意ある提言であることを、今後は職員を派遣し、

区 長 ①「西武新宿線沿線まちづくり計画」に基づき、基盤施設の整備方針を定める。②駅前広場などの基盤施設は、都の連続立体交差化計画と歩調を合わせ進める。③関係機関と協議を進め、各段階で区の家



区 長 現在の費目は都区財政調整基準に従って設定している。現段階で新たな費目の追加や支給上限の見直しは考えていない。

区 長 ①現在の費目は都区財政調整基準に従って設定している。現段階で新たな費目の追加や支給上限の見直しは考えていない。

区 長 ①現在の費目は都区財政調整基準に従って設定している。現段階で新たな費目の追加や支給上限の見直しは考えていない。



中野区の組織運営を問う

自由民主党議員団 市川 みのる

区長は平成16年に事業部制の導入と組織のフラット化を行い、平成19年に経営本部を立ち上げ副区長を3人配置するという、他区に

区 長 ①組織改変のねらいは何か。②事業部制導入と同時に課・係が分野・担当という名称になった。組織

区 長 ①部の目標を明確にし、人・物・金の経営資源を有効に動かして成果

を上げること、副区長3人により経営体制の強化を図り、社会・経済情勢の変化に機動的に対応できる体制整備をねらいとして進めてきた。②理解されやすいように考えてきたところである。③経験が共有されにくくなることから、初歩的なミスが多発する傾向は否めない。事後のチェックや横の連携が重要であり、体制を強化するしくみをつくりたい。④中野区では3千人いた職員が2千5百人になっても、今まで以上の仕事ができている、効率化は十分に進んでいる。

特別区交付金の落ち込みと 税収減に備えた計画策定を

自由民主党議員団 ひぐち 和正

普通交付金と特別交付金からなる特別区交付金は、区一般会計歳入の32%を占める重要な財源だ。今後、その落ち込みに加え、住民税の減収も見込まれている。この厳しい状況のもと、①政府の予算編成が区に及ぼす影響と財政見通しについての考えは。②第2次10か

年計画は事業として進めていけるのか。③財政フレームも大幅な見直しが必要ではないか。

区 長 ①国の補助金を最大限活用した事業が多く、区財政に及ぼす影響は大きい。また、企業収益の大幅改善は見込めず区財政は大変厳しいと認識している。



待機児童解消対策の 区への考えを問う

自由民主党議員団 内川 和久

区は待機児童の緊急対策として、区立保育園などの定員の弾力化や、区有施設を利用した私立保育園の分園の設置、認証保育所の新設などを実施してきたが待機児童数の急増に保育所の定員増は追いついていない。早急に待機児童解消対策を練り直す必要があると考え

る。①10か年計画(第2次)

素案の中に認定こども園への転換推進が挙げられているが、この園の開設は待機児童解消に効果があるのか。②区立幼稚園4園のうち2園は認定こども園に転換するが、残り2園のうち、かみさぎ幼稚園の計画はない。その理由は何か。③国の保育所の基準緩和が行われると保育の質の低下を招く



失業者への相談支援体制の 強化を

無所属 佐藤 ひろこ

経済状況悪化の中、10か年計画改定素案で「生活困窮者を対象とする総合的な生活相談支援の充実」を掲げている。区は国に先駆け、22年3月までの失業者支援策として離職者等支援総合相談を打ち出し、先の臨時

金額を掲載できないか。②災害協定を結ぶ複数の団体への重複所属について、整理すべきでは。③競争入札における優遇目的の協定加入であってはならない。訓練や研修により、災害対策を早急に行うべきでは。

②さまざまな工夫を重ねて推進しなければならぬと考えている。③現下の経済・政治状況を十分踏まえ、財政面からも実施可能な計画となるよう進めている。

防災協定を結ぶ団体との協力は、大震災に備え、区は多くの団体と防災協定を結んでいる。①地域防災計画に医療救護の実費弁償以外にも、各団体の災害出動にかかる

どの意見がある。現場職員の資質向上のための研修制度を充実する必要があると思うが、区として補助金を出す考えはあるか。

区 長 ①就学前の子どもに幼児教育と保育を提供する機能を併せ持つ施設であり、待機児童の解消策となる。②区立幼稚園2園の将来のあり方については現時点で定まった方針はない。今回転換する2園の成果を

検証するとともに、それぞれの地域の保育需要など総合的に検証したうえで、今後の方針を検討する。③区で実施する研修に私立園の保育士等の参加を促している。また、私立園も参加しての連絡協議会や合同研究など公立と私立が一緒になって課題検討などを行う場も設けている。各園での研修は、通常の運営費の中で対応すべきと考えている。

聴覚障害者支援の充実を

聴覚障害者は、音が聞こえず、不利益を被ることが多い。①障害者への理解を深めるため、区の職員研修の実施や手話講習会への参加を進めては。②窓口で筆談対応を行う旨の表示板を

設け、安心して利用できる環境を整えるべきでは。

区 長 ①窓口職場などの職員に障害者への理解を深める研修を行いたい。②今年度中に区の障害者相談窓口などに耳マーク表示板を設置し、対応に努めたい。



母子父子の区別を無くし 一人親家庭への支援拡充を

無所属 むつし 有子

日本の一人親世帯の貧困は、先進国で最悪の水準にある。①母子父子の区別を無くして、一人親家庭の支援策として拡充すべきでは。②福祉資金貸付や技術訓練促進費などの支給対象は母子家庭のみとなっているが、父子家庭にも拡大するよう、国に要望すべきではないか。

区 長 ①現在の経済情勢では父子家庭も厳しい状況で、ごみを集積所に出せない方には、安否確認も含め訪問収集を行っているが、古

紙・びん・缶などの資源は回収していない。訪問収集における資源回収の実施を検討すべきではないか。

区 長 曜日と時間帯に著しくズレがあるので、併せての実施は難しいが、可能性について追求していく。

高年齢者の一人暮らしでは、買い物や食事の支度など不安で厳しい。区では、商店街の活性化に多額の支援をしている。他市の商店街では、自転車タクシーによる買い物支援サービスを行い、低コストで商店街の活性化と地域の高齢者の生活を支



中野区土地開発公社経由の 土地取得を問う

無所属 いながき じゅん子

事実上、区と一体の公社が高値で取得した土地の暫定利用が目立つ。①財政難の中、真剣に土地の整理と活用を図るべきでは。②高齢者農園として利用中の土地を、公園拡張用地として取得費3億円余を全額借り入れしてまで買った理由は。

区 長 ①未利用地については民間活用も含めた整備を行い、今後も有効活用を努める。新たな施設整備

総合案内の速やかな改革を総合家内は区役所の顔としての重要な役割を担う。①「行政サービス」の認識が高まる中、委託化も含め、接遇のプロを配置すべきでは。②区の観光情報などの発信源とすべきでは。

区 長 ①委託化も含め、現在検討している。②広報誌の配布は既に行っており、引き続き、情報発信の場として活用したい。

子ども居場所を充実せよ

丸山児童館を廃止し、丸山小学校にキッズ・プラザが整備される。子どもたちの放課後の居場所の充実についてどう考えているか。

区 長 体育館に併設させ、活動室に限らず、さまざまな学校施設を活用して放課後の活動を充実させる。

●ご利用ください
●声の区議会だより
●目録の自由な方のため、区議会だよりを朗読録音したカセットテープ「声の区議会だより」を発行しています。郵送により無料でお届けします。利用をご希望の方は、区議会事務局まで。
また、地域センター、区立図書館、障害者福祉会館などで貸し出しもしています。視覚障害者の方へお知らせください。

○中野区議会定例会(一般質問)をテレビ放送しています。
中野区議会では、JCN中野(シティテレビ中野)で、議会のテレビ放送を行っています。内容は、各議員の一般質問などの録画放送です。放送予定などは、決まり次第、中野区議会ホームページに掲載します。ぜひご覧ください。
【問合せ】区議会事務局(電話3228-5585)



待機児対策と 保育の質の向上を図れ

無所属 林 まさみ

①11月現在286名の待機児の対応や保育料負担軽減には、学校の空き教室などを活用した区独自の保育施設が必要では。②質の向上のため子どもの目線、保護者の視点に立った全保育所の情報を公表すべきでは。

区 長 ①認証保育所の開設誘致などの対策を組み合わせ総論的に進めていく。②区が把握し公表できる情報は必要な都度行っていく。

食品安全委員会の常設化を肉の生食による食中毒が

多発している。特に子どもは腎機能障害などを発症し重症化しやすい。①保護者向けに、保育園・学校などを通じて情報提供すべきでは。②食の問題に迅速に対応するには、委員会を常設化し、リスクコミュニケーションのしくみを組み込むことが必要では。

区 長 ①学校や保護者への情報提供を拡充していく。②リスクコミュニケーション強化の観点から、情報共有のしくみを検討する中で、再編強化を図る。

請願・陳情の 審議結果

第4回定例会における請願・陳情の審議結果は、次のとおりです。()内の数字は年です。

採 択

- (21) 第5号請願 東中野1丁目マンション工事車両通行に関する沿道の生活環境保全について
全会一致
- (21) 第7号請願 改正貸

不採 択

- (21) 第4号陳情 細菌性髄膜炎に有効なワクチンの公費による定期接種化を早期に求める陳情書
賛成少数
- (21) 第8号陳情 「新しい中野をつくる10か年計画(第2次)」策定の手続をやり直すことについて
賛成少数
- (21) 第9号陳情 財政面から「新しい中野をつくる10か年計画(第2次)」素案を作り直すことについて
賛成少数
- (21) 第10号陳情 「新しい中野をつくる10か年計画(第2次)」内の売却予定の撤回について
賛成少数
- (21) 第11号陳情 「新しい中野をつくる10か年計画(第2次)」素案と、これに

継続審査

- 《総務委員会付託》
- (21) 第5号陳情 中野3丁目コミュニティづくりのための公的拠点を確保することについて
- 《区民委員会付託》
- (21) 第13号陳情 地域センターを存続することについて

取 下 げ

- (21) 第2号陳情 東中野地区の子どもの遊び場・子どもの居場所について

可決した意見書

- ◆改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書
- ◆改正の早期完全実施、相談窓口拡充などを求めます。

第4回定例会

- ◆非核三原則の早期法制化を求める意見書
- ◆非核三原則の法制化を求める
- ◆「エコポイントの活用によるグリーン家電普及促進事業」及び「環境対応車への買い替え・購入に対する補助制度」の延長を求める意見書
- ◆事業と制度の期限延長を求めます。
- ◆高速道路原則無料化の撤回を求める意見書
- ◆無料化方針の撤回を求めます。
- ◆悉皆方式による全国学力・学習状況調査の継続を求める意見書
- ◆全国学力テストの継続実施を求める意見書

閉会中の委員会の動き

- ▼厚生委員会
- 11/16 報告4件を聴取
- ▼文教委員会
- 11/11 報告6件を聴取

今後の議会日程

- 第1回定例会(予定)
- 2月17日～3月23日
- 閉会中の委員会
- 総務委員会 1月26日
- 区民委員会 1月29日
- 厚生委員会 1月29日
- 建設委員会 2月1日
- 文教委員会 2月1日
- 環境対策特別委員会 1月25日

意見の分かれた案件(第4回定例会)

件名	自民(3)	公明(9)	共産(7)	民主(4)	無所属(6)	結果
区長提出議案						
中野区保育所条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○×	可決
平成21年度中野区一般会計補正予算(第5次)	○	○	×	○	○	可決
同意						
中野区教育委員会委員任命の同意について	○	○	×	×	○×	同意
陳情						
(21) 第4号陳情 細菌性髄膜炎に有効なワクチンの公費による定期接種化を早期に求める陳情書	×	×	○	×	○×	不採択
(21) 第8号陳情 「新しい中野をつくる10か年計画(第2次)」策定の手続をやり直すことについて	×	×	○	×	○×	不採択
(21) 第9号陳情 財政面から「新しい中野をつくる10か年計画(第2次)」素案を作り直すことについて	×	×	○	×	○×	不採択
(21) 第10号陳情 「新しい中野をつくる10か年計画(第2次)」内の売却予定の撤回について	×	×	○	×	○×	不採択
(21) 第11号陳情 「新しい中野をつくる10か年計画(第2次)」素案と、これに関する意見交換会について	×	×	○	×	○×	不採択

※会派等の略称〔自民:自由民主党議員団、公明:公明党議員団、共産:日本共産党議員団、民主:民主クラブ、無所属:無所属議員〕議員数は議長を除く。無所属議員については、会派と同様の扱いで掲載しています。

大韓民国ソウル特別市陽川区に 中野区議会議員調査団を派遣



中野区とソウル特別市陽川区の友好関係構築にむけて、両区の相互理解を深め、友好促進に必要な条件整備や、議会間をはじめ、さまざまな分野における今後の交流のあり方を、独自の視点から検討するため、平成21年11月18日から20日の日程で、5人の議員を派遣しました。(調査報告の詳細は、ホームページをご覧ください)

第4回臨時会 可決した議案

区長提出議案

- 平成21年度中野区一般会計補正予算(第4次)
- 歳入歳出にそれぞれ570万9千円を追加計上し、予算額は1053億8675万5千円となりました。
- 中野区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- 中野区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例
- 中野区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 中野区教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例
- 中野区立幼稚園教育職員等の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 職員等給与や議員報酬等の引下げを行うものです。